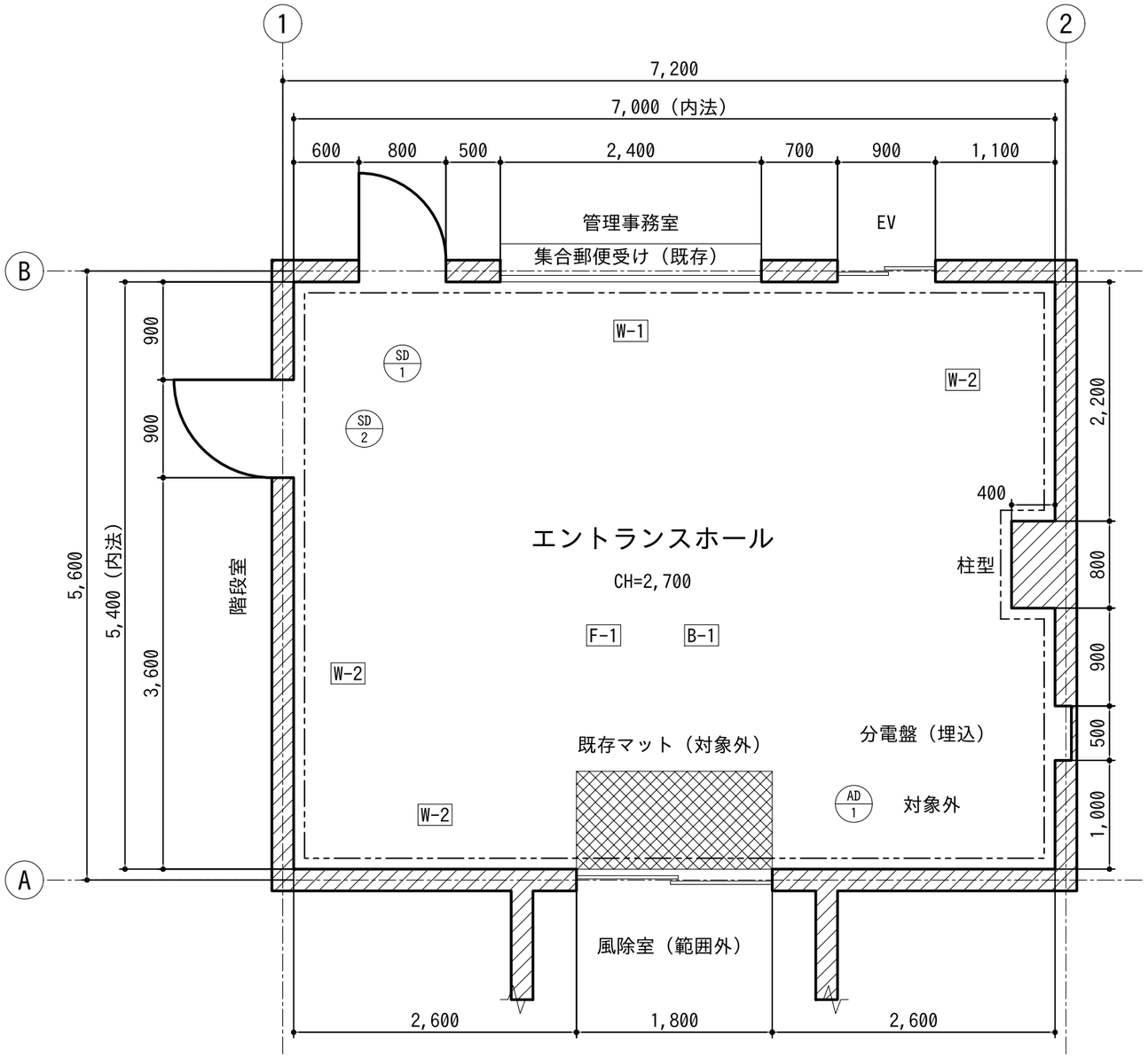
1階 エントランスホール　改修平面図・天井伏図

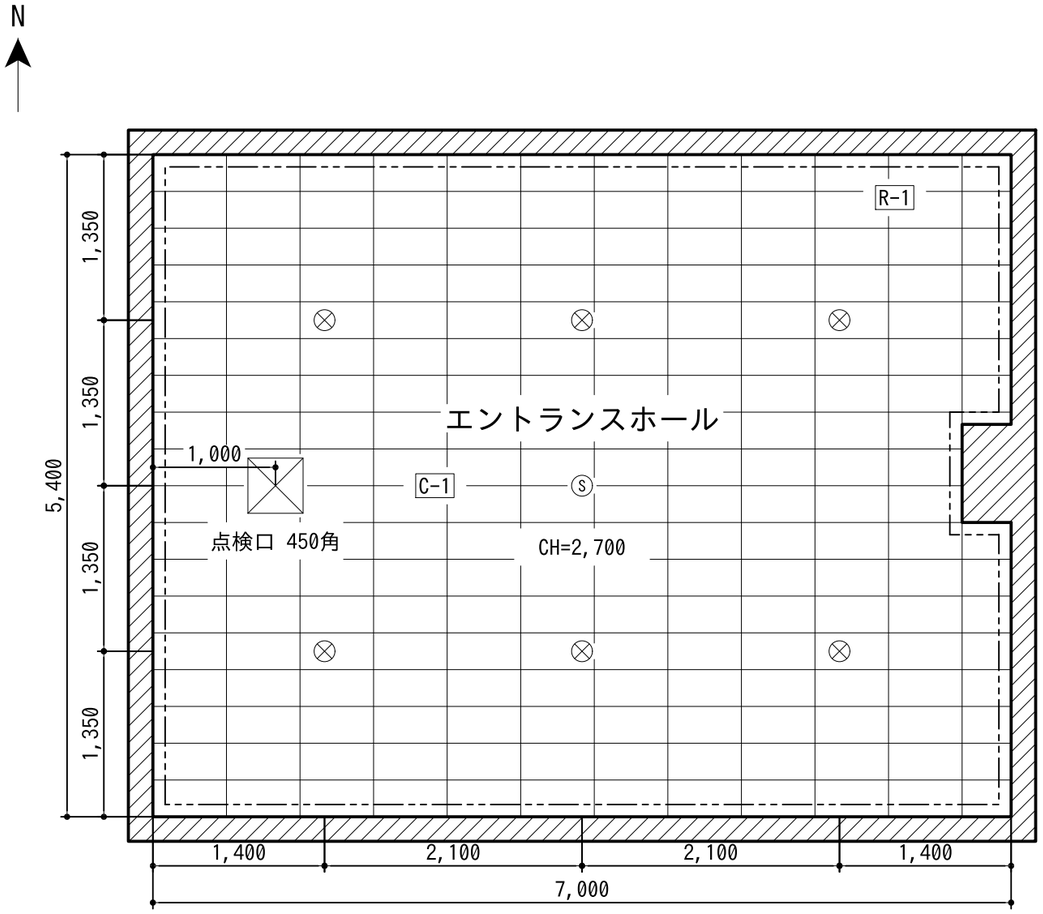
凡例　新設（交換する扉：極太の実線）　改修範囲（内の仕上は撤去・新設）　対象外（既存のまま）　F-1 仕上記号（K-03 仕上表）

SD-1 建具記号（K-03 建具表）　ダウンライト（既存・脱着）　S 煙感知器（既存・脱着）　天井点検口 450角（撤去・新設）



1階 改修平面図 1/50

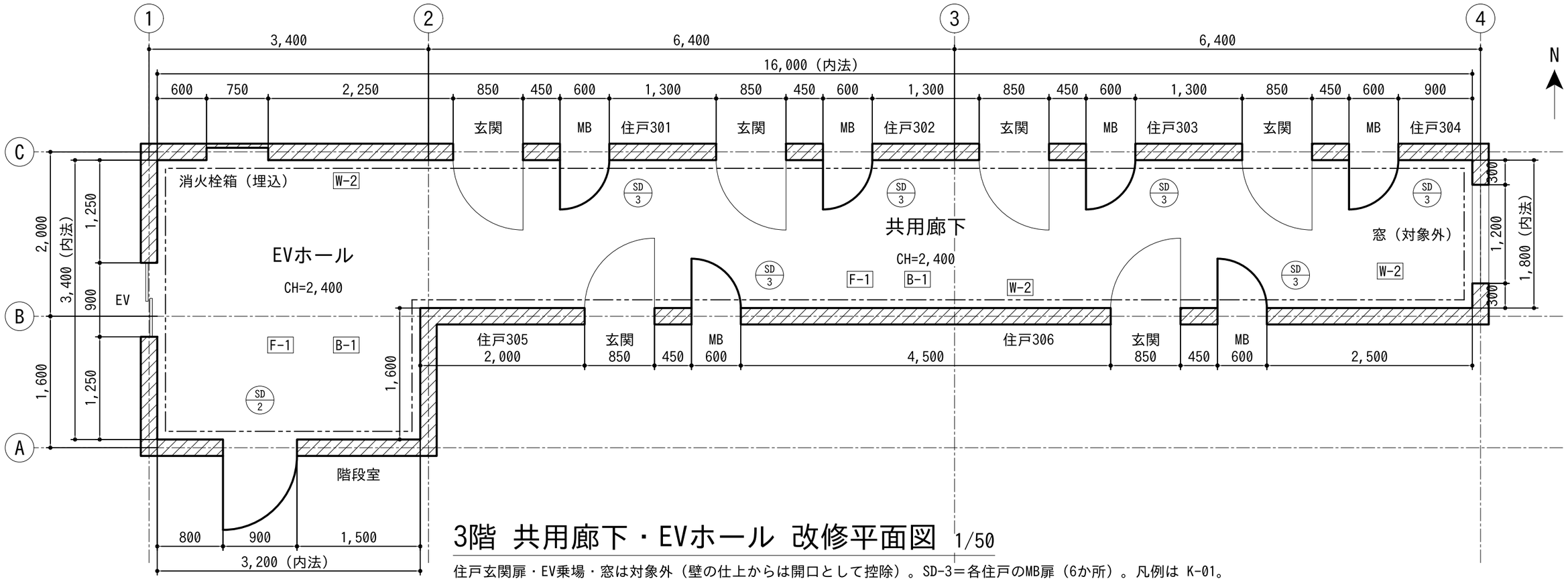
撤去・新設の表し方：改修範囲の内の床・巾木・壁・天井・廻り縁は、既存の仕上を撤去して新設する（何を撤去し何を新設するかは K-03 仕上表の「撤去」「改修仕上（新設）」欄）。扉 SD-1〜3 は撤去・新設（カバー工法で既存枠は残す。極太の実線）。細い線は既存のまま。展開図・断面図は K-06。



1階 天井伏図 1/50

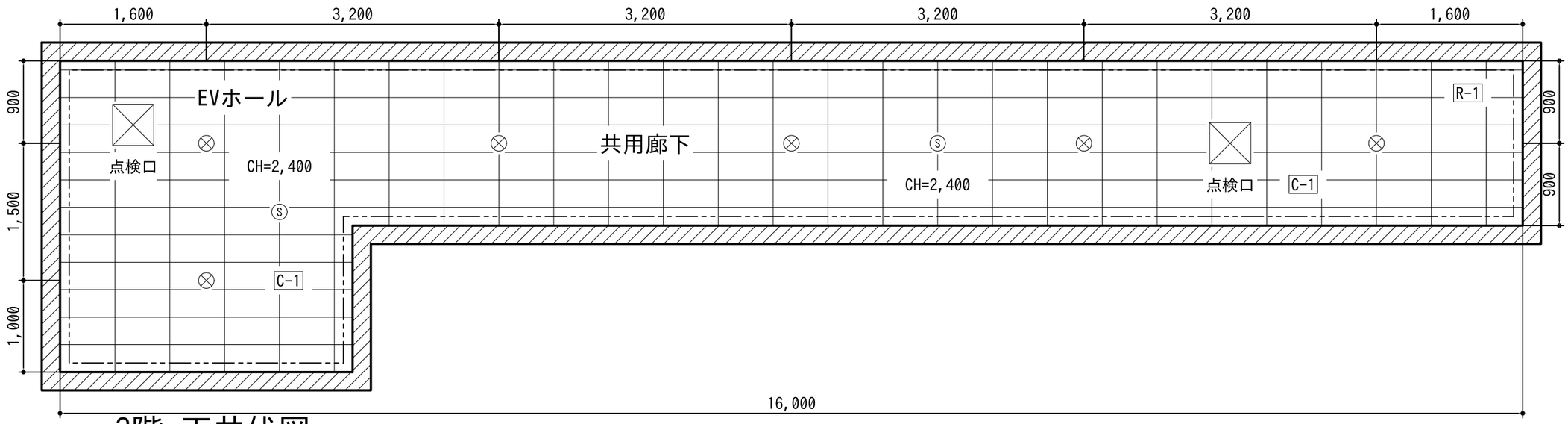
照明器具・感知器は天井張替えのため脱着（別途 電気設備工事）。風除室は範囲外。
目地は岩綿吸音板 300×600 の割付（参考）。

工事名称	○○マンション 共用部内装改修工事		
図面名称	1階 改修平面図・天井伏図		
尺度	1/50（A3）	図面番号	K-01
担当	ZAZOU 設計Works（提案例）	日付	2026-11-27



3階 共用廊下・EVホール 改修平面図 1/50

住戸玄関扉・EV乗場・窓は対象外（壁の仕上からは開口として控除）。SD-3＝各住戸のMB扉（6か所）。凡例は K-01。



3階 天井伏図 1/50

照明器具・感知器は脱着（別途 電気設備工事）。

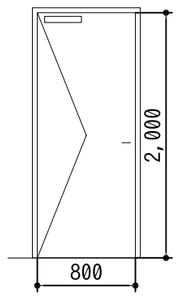
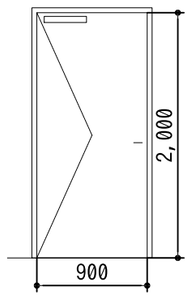
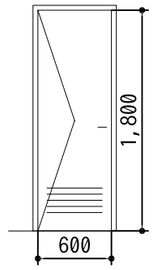
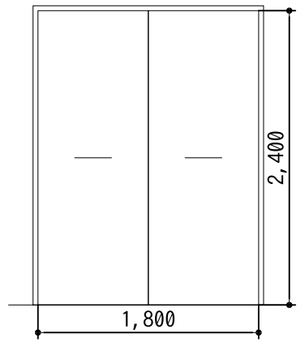
工事名称	○○マンション 共用部内装改修工事
図面名称	3階 改修平面図・天井伏図
尺度	1/50 (A3)
図面番号	K-02
担当	ZAZOU 設計Works（提案例）
日付	2026-11-27

仕上表

階	室名	CH	部位	記号	既存仕上	改修仕上（新設）	撤去	備考
1F	エントランスホール	2,700	床	F-1	長尺塩ビシート t2.0	長尺塩ビシート t2.5（防滑）　下地調整共	既存シート撤去・接着剤除去	
			巾木	B-1	ビニル巾木 H60	ビニル巾木 H60	既存巾木撤去	
			壁（北面）	W-1	ビニルクロス（PB下地）	ビニルクロス 不燃　素地調整・パテ共	既存クロス撤去	
			壁（南・東・西面）	W-2	EP（PB・コンクリート下地）	EP 塗替え 2回　素地調整（ケレン・パテかい）共	ー（素地調整に含む）	
			天井	C-1	岩綿吸音板 t12（PB t9.5 下地）	岩綿吸音板 t12 張替え（PB 下地は既存のまま）	既存岩綿吸音板撤去	
			廻り縁	R-1	塩ビ廻り縁	塩ビ廻り縁	既存廻り縁撤去	
			点検口	ー	アルミ 450角	アルミ 450角（1か所）	既存撤去	
3F	共用廊下・EVホール	2,400	床	F-1	長尺塩ビシート t2.0	長尺塩ビシート t2.5（防滑）　下地調整共	既存シート撤去・接着剤除去	
			巾木	B-1	ビニル巾木 H60	ビニル巾木 H60	既存巾木撤去	
			壁（全面）	W-2	EP（PB・コンクリート下地）	EP 塗替え 2回　素地調整（ケレン・パテかい）共	ー（素地調整に含む）	
			天井	C-1	岩綿吸音板 t12（PB t9.5 下地）	岩綿吸音板 t12 張替え（PB 下地は既存のまま）	既存岩綿吸音板撤去	
			廻り縁	R-1	塩ビ廻り縁	塩ビ廻り縁	既存廻り縁撤去	
			点検口	ー	アルミ 450角	アルミ 450角（2か所）	既存撤去	

1F の床：既存のエントランスマット（1,800×900）は対象外。柱型・分電盤など 0.5m2 以下は仕上の欠除なし（数量調書）。

建具表

記号	SD-1	SD-2	SD-3	AD-1
姿図（室側から）				
箇所	1F 管理事務室	1F・3F 階段室	3F 各住戸のMB	1F 風除室
形式	片開き戸	片開き戸（特定防火設備）	片開き戸	引分け自動ドア
寸法 W×H	800×2,000	900×2,000	600×1,800	1,800×2,400
数量	1F 1	1F 1・3F 1　計 2	3F 6	1F 1（対象外）
材質・仕上	鋼製　焼付塗装	鋼製　焼付塗装	鋼製　焼付塗装	アルミ
改修方法	カバー工法 （既存枠に新規枠をかぶせる）	カバー工法（防火の認定品）	カバー工法	既存のまま（対象外）
金物	レバーハンドル・ シリンダー錠・ドアクローザー	レバーハンドル・ ドアクローザー（常時閉鎖）	平面ハンドル （表示錠）・ガラリ付	ー
備考	ー	避難の向きに開く	住戸6戸	参考

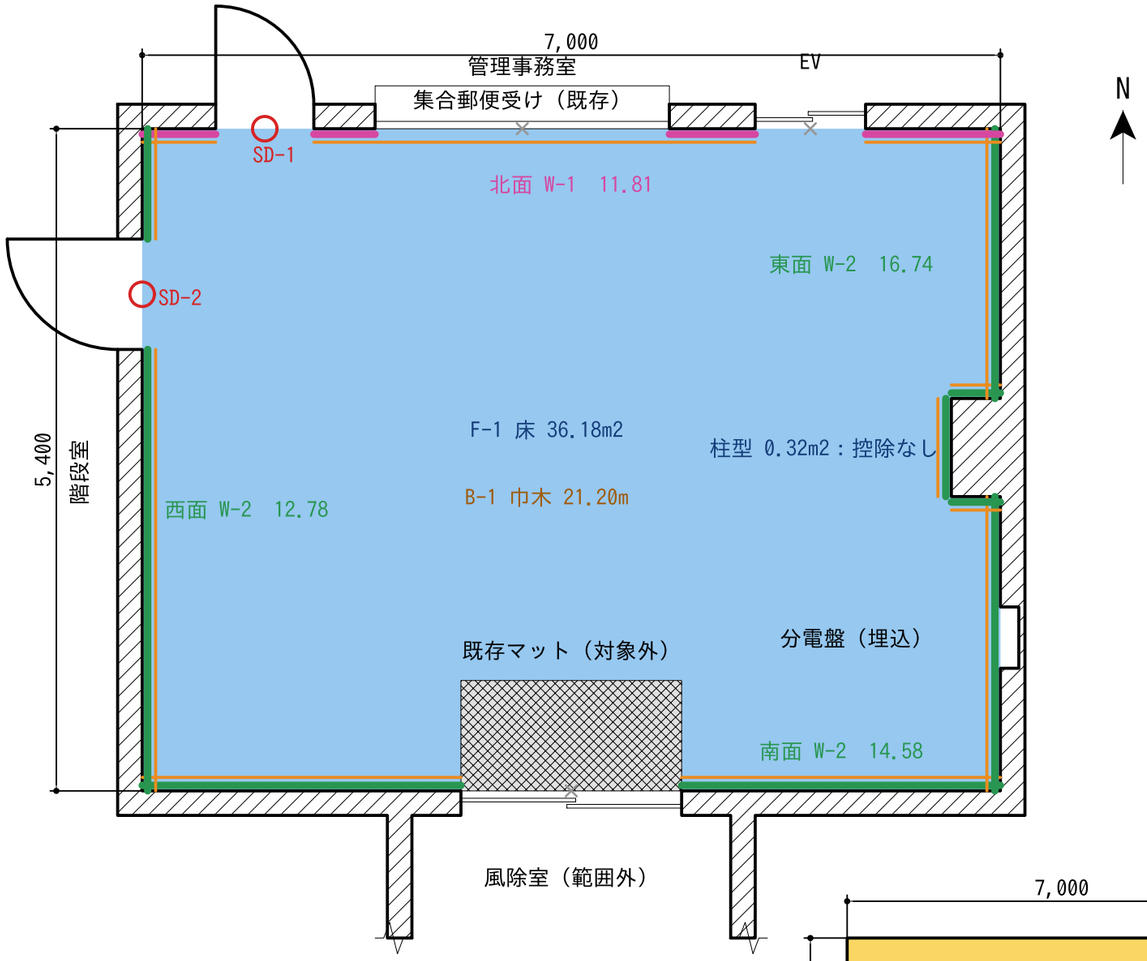
特記

1. 本図は提案例。寸法の単位は mm、寸法は内法（通り芯は壁の中心）。
2. 改修範囲：1階 エントランスホール、3階 共用廊下・EVホールの床・巾木・壁・天井・廻り縁と、建具 SD-1〜SD-3。
3. 対象外：風除室、自動ドア AD-1、住戸玄関扉、EV乗場、窓、集合郵便受け、既存エントランスマット。
4. 居ながらの改修。EV乗場・住戸玄関扉・風除室は養生する。
5. 鋼製扉はカバー工法（既存枠を残し新規枠をかぶせる）。SD-2 は特定防火設備の認定品。新規枠まわりはシーリング。
6. 天井は既存の PB 下地を残し、岩綿吸音板を張り替える。照明器具・煙感知器は脱着（別途 電気設備工事）。
7. 壁の EP は既存塗膜の素地調整（ケレン・パテかい）の上 2回塗り。
8. 数量は「改修工事 数量調書」：内法寸法、開口・欠除は1か所 0.5m2 を超えるものを控除。色分けは K-04・K-05 拾い図。

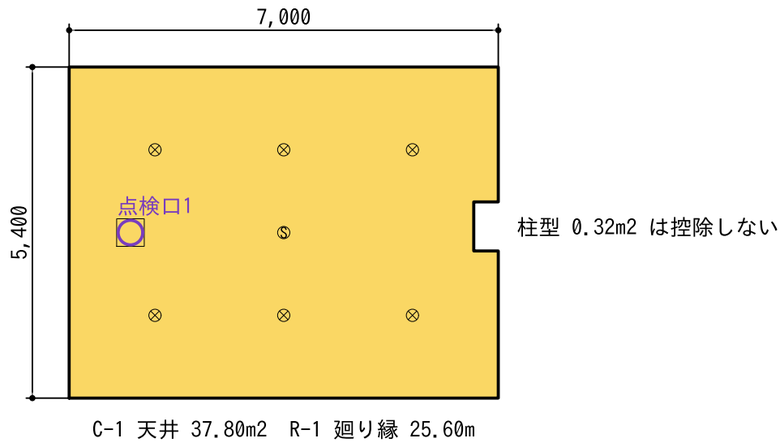
工事名称	○○マンション 共用部内装改修工事		
図面名称	仕上表・建具表・特記		
尺度	姿図 1/50（A3）	図面番号	K-03
担当	ZAZOU 設計Works（提案例）	日付	2026-11-27

色分けの拾い図　（拾った範囲を細目の色で塗り、面ごとに数量。帯の切れ目＝控除した開口、×＝控除した対象外の開口）

数量の根拠を示す作業図（設計図書の図面ではない。設計図書の図面は塗りつぶしをしない＝建築工事設計図書作成基準 3.3(4)）



1階　エントランスホール　1/50



1階　天井　1/100

色分けの凡例と数量（合計）

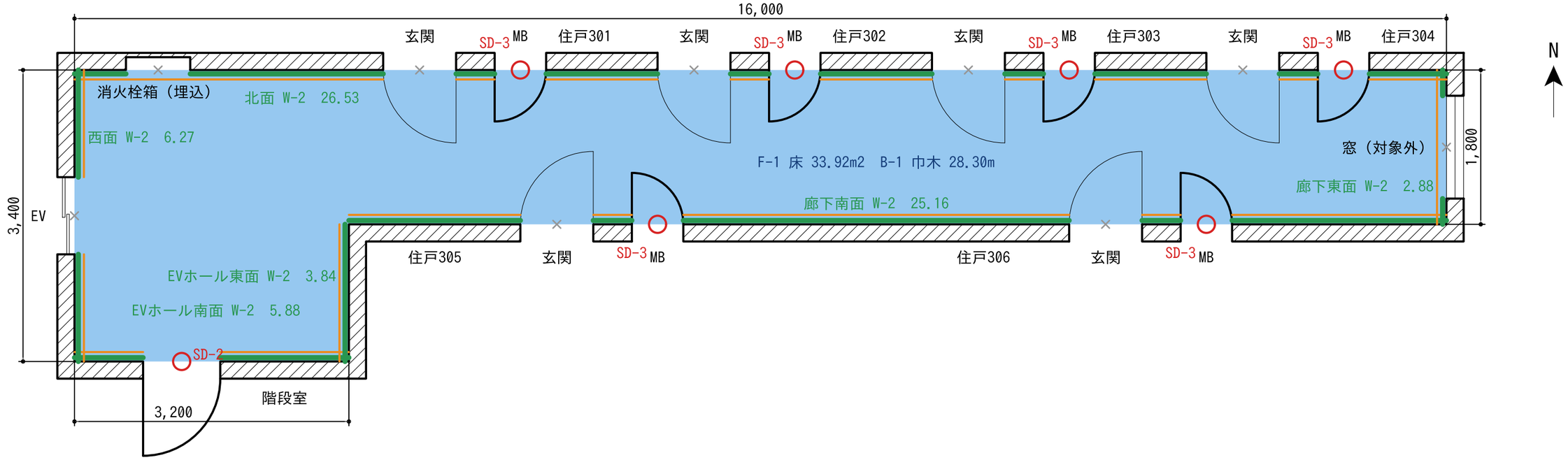
F-1	床 長尺塩ビシート（撤去・新設）	70.10 m2
B-1	ビニル巾木（撤去・新設）	49.50 m
W-1	壁 ビニルクロス張替え	11.81 m2
W-2	壁 EP 塗替え	114.66 m2
C-1	天井 岩綿吸音板張替え	71.72 m2
R-1	廻り縁（天井の周長）	64.40 m
○	天井点検口 交換	3 か所
○	鋼製扉 SD-1 / SD-2 / SD-3	1 / 2 / 6 か所
×	控除した対象外の開口（玄関扉・EV・AD など）	
	対象外の床（既存マット 1.62m2）	

・壁の帯の数字は面ごとの数量（m2）＝数量調書の行と同じ。
・壁＝内法の長さ×CH（1F 2.70・3F 2.40）。0.5m2 を超える開口だけ引く。
・巾木（細い橙の線）は下端が床の開口で切れる。郵便受けは FL+300。
・分電盤 0.30m2・柱型 0.32m2・点検口 0.20m2 は控除しない。
・図面の形から数え直した数量と、数量調書の計算式を照らして一致。

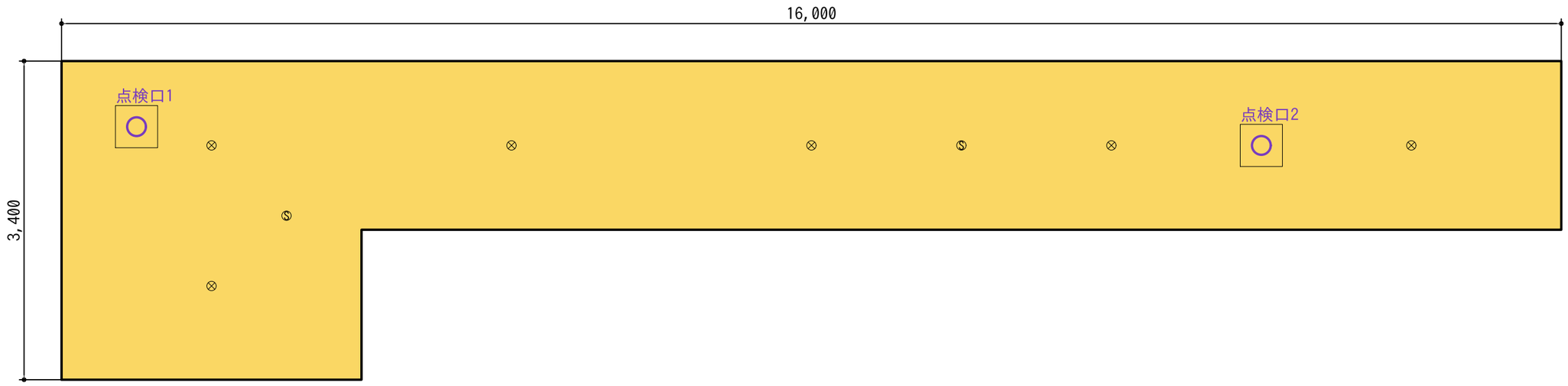
工事名称	○○マンション 共用部内装改修工事		
図面名称	色分けの拾い図（1階・凡例）		
尺度	1/50・1/100（A3）	図面番号	K-04
担当	ZAZOU 設計Works（提案例）	日付	2026-11-27

色分けの拾い図（3階）　（色・帯・×の意味と合計の数量は K-04 の凡例）

数量の根拠を示す作業図（設計図書の図面ではない。設計図書の図面は塗りつぶしをしない＝建築工事設計図書作成基準 3.3(4)）



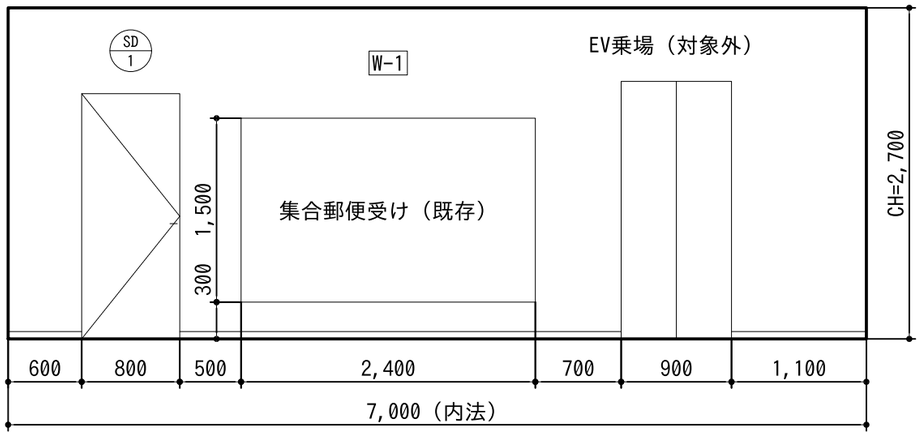
3階 共用廊下・EVホール 1/50



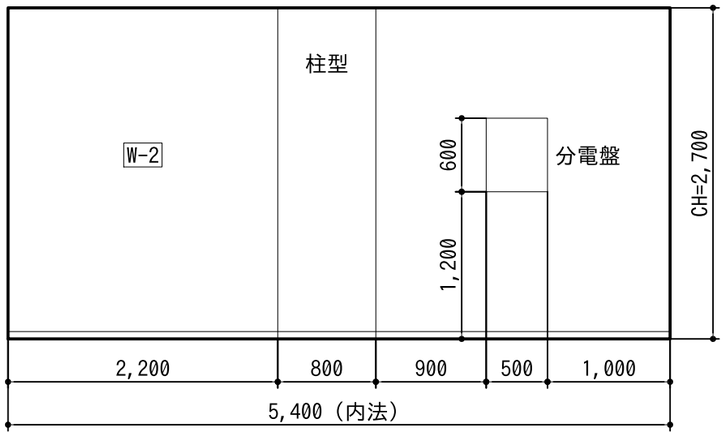
C-1 天井 33.92m2　R-1 廻り縁 38.80m

3階 天井 1/50

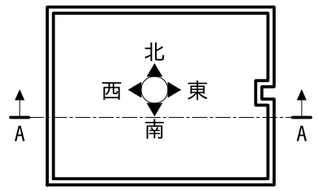
工事名称	○○マンション 共用部内装改修工事		
図面名称	色分けの拾い図（3階）		
尺度	1/50（A3）	図面番号	K-05
担当	ZAZOU 設計Works（提案例）	日付	2026-11-27



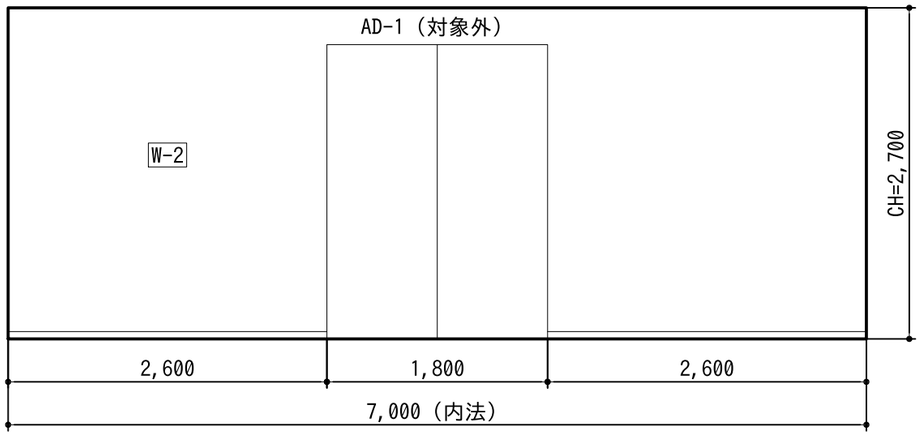
展開図 北面（エントランスホール） 1/50



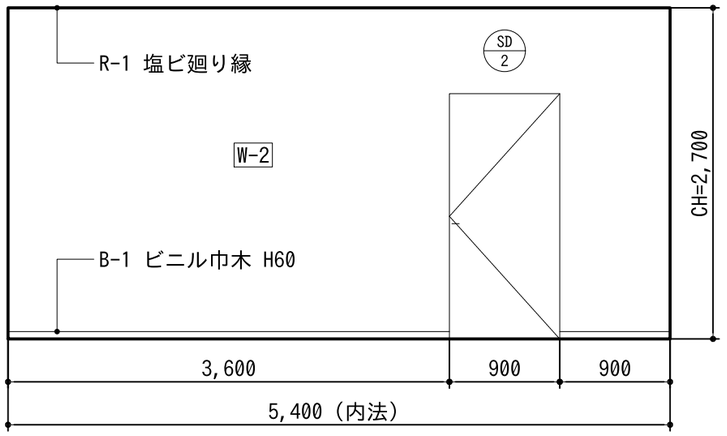
展開図 東面 1/50



キープラン 1/200



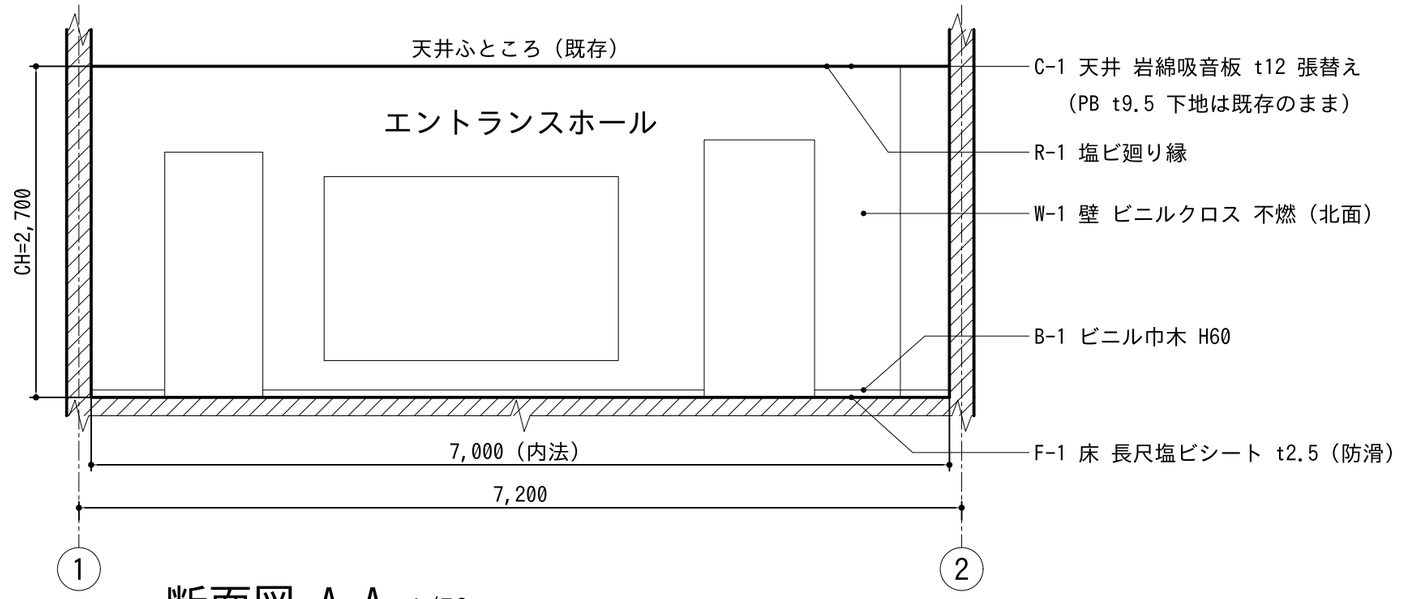
展開図 南面 1/50



展開図 西面 1/50

注記

1. 展開図は室の内側から見た面。凡例は K-01、仕上は K-03 仕上表、扉は K-03 建具表。
2. 天井高 CH=2,700、巾木 H60 は数量調書と同じ（壁＝内法の長さ×CH 2.70）。
3. 天井ふところ・スラブは既存（破断して示す）。
4. 床から離れた物（郵便受け・分電盤）は下端の高さと物の高さを寸法で示す。



断面図 A-A 1/50

工事名称	○○マンション 共用部内装改修工事		
図面名称	1階 展開図・断面図		
尺度	1/50・1/200（A3）	図面番号	K-06
担当	ZAZOU 設計Works（提案例）	日付	2026-11-27